

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大手門と祇園祭のシナジーによる「地域の伝統・絆」再興プロジェクト
事業主体 (連絡先)	小諸市区長会中部地区会 (小諸市相生町3-3-3 電話0267-22-1700 事務局:吉澤一男)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,355,907円 (うち支援金: 2,350,000円)

事業内容

①大手門公園での行事開催

健速神社祇園祭「渡しの儀」及び市民まつり「出発場所兼開会式会場」として利用するための会場設営を行い、新たに大手門公園を会場として両行事を開催した。

②会場変更の周知活動

会場変更を周知するため、ポスターを作成して、各所に配布・掲示した。また、チラシを作成し、小諸市内の全世帯へ配布するとともに、周辺地域へも新聞折込により配布した。

③今後の大手門公園の活用方法の検討

今回整備した設備等も利用して、大手門公園における様々なイベント等での活用方法を検討した。



【健速神社祇園祭「渡しの儀」】

【目標・ねらい】

- ①郷土の伝統文化への愛着や誇りを醸成し、未来の担い手を育成
- ②協働のまちづくりの担い手を増加
- ③大手門公園利用の活性化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①小諸に関心を持ち、小諸のことを調べたい、学びたいと思っている児童生徒

目標年度：H31年度→75.0% (H29年度→73.1%)

- ②区等で開催される行事や活動に参加したいと思う市民

目標年度：H31年度→50.0% (H28年度→42.9%)

- ③大手門公園を利用したイベント開催回数

目標年度：H30年度→8回 (H28年度→4回)

※自己評価 【A】

【理由】

祇園祭の「渡しの儀」(来客数 1,300人) 及び市民まつりの「開会式」(来客数 62,000人) とともに、想定を上回る来客数となり、両行事や地域の活性化につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き、「健速神社祇園祭」・「市民まつりみこし」をはじめ、大手門公園を会場としたイベント等を多数企画し、地域の活性化につなげる。また、「健速神社祇園祭」・「市民まつりみこし」については、当市の象徴的な「伝統文化・文化行事」として、大手門公園利用のための会場整備だけでなく、行事の全般にわたり、着実な行事の承継・活性化のための取り組みを進める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある